

The 11th Hirata Award

開催概要

名古屋大学

トランスフォーマティブ生命分子研究所
リサーチプロモーションディビジョン・ヘッド

佐藤 綾人

開催概要

名 称

11th Hirata Award

組織委員会

Chairman: Daisuke Uemura

Committee: Takashi Ooi, Shigehiro Yamaguchi, Jeffrey W. Bode, Cathleen M. Crudden, Kenichiro Itami

Advisory Board: Koji Nakanishi, Yoshito Kishi, Ryoji Noyori, Teruaki Mukaiyama, Hisahi Yamamoto, Kohei Tamao, Shinji Murai, Lawrence T. Scott, Mafred T. Reetz, Kyriacos C. Nicolaou, Jacobsen, Timothy M. Swager, Satoshi Omura, Osamu Shimomura

Secretariat: Ayato Sato

概 要

世界トップレベル研究拠点・名古屋大学トランスフォーメティブ生命分子研究所 (WPI-ITbM) が第 11 回 Hirata Award を開催します。今回は化学全合成したタンパク質を用い、構造と機能を分子レベルで解き明かす Protein Chemistry の世界的リーダーである Ashraf Brik 教授 (Technion-Israel Institute of Technology) をお呼びし、最先端の研究成果をご講演いただきます。Hirata Award は 3rd International Symposium on Transformative Bio-Molecules (ISTbM-3) および 1st Tsuneko & Reiji Okazaki Award と併催されます。こちら併せてご参加下さい。

会 期 2014 年 5 月 25 日 (月)

責任者：伊丹健一郎 (ITbM 拠点長)

実務担当者：佐藤綾人 (ITbM、リサーチプロモーションディビジョン・ヘッド)

主 催 名古屋大学トランスフォーメティブ生命分子研究所 (WPI-ITbM)

協賛予定

日本化学会、日本薬学会、日本農芸化学会、日本生化学会、有機合成化学協会、日本ケミカルバイオロジー学会、日本質量分析学会

会 場

名古屋大学豊田講堂(名古屋市千種区不老町 地下鉄名城線名古屋大学駅2番出口徒歩3分)

受賞者

Prof. Ashraf Brik (Technion-Israel Institute of Technology, Israel)

参加費 無料

懇親会 シンポジウム終了後に懇親会(有料)を予定しております。詳しくは 11th Hirata Award のページ (<http://www.itbm.nagoya-u.ac.jp/hirata11/>) をご覧下さい。

参加申込方法

- ・個人申込：11th Hirata Award のページ (<http://www.itbm.nagoya-u.ac.jp/hirata11/>) からお申し込み下さい。また e-mail (hirata11@itbm.nagoya-u.ac.jp) ないしは FAX (052-789-3240) でのお申し込みの場合は、氏名・メールアドレス・所属機関・職位・懇親会への参加の可否を記入の上、下記までお送り下さい。当日参加も歓迎します。
- ・団体申込：研究室単位、グループでまとめて申込される場合は、氏名・メールアドレス・学内外の別・所属機関・職位・懇親会への参加の可否をまとめて e-mail (hirata11@itbm.nagoya-u.ac.jp) でお申し込み下さい。

申込先・問合せ先

11th Hirata Award 事務局

佐藤 綾人

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所

TEL: 052-747-6856, FAX: 052-789-3240

E-mail: hirata11@itbm.nagoya-u.ac.jp

URL: <http://www.itbm.nagoya-u.ac.jp/hirata11/>